



2019-2020年度 主題

国際会長： Jennifer Jones 「より良い明日のために教を築く」
 アジア太平洋地域会長： “Action!”
 田中 博之（東京多摩みなみ）
 東日本区理事： 山田 敏明（十勝） 「勇気ある変革、愛ある行動！」
 湘南・沖縄部長： 森田 幸二郎（沖縄） 「ワイズを社会に広める再構築をする」
 クラブ会長： 今城 高之 「奉仕する、みんなちがって みんないい」
 ～まずは隣人から～



今月の聖句

「見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」この名は、「神は我々と共におられる」という意味である。

マタイ1：23

巻頭メッセージ

童謡「かなりあ」とクリスマス

相賀昇



私の郷里は茨城県の水海道(現・常総市)というところですが、幼い日そこで通った教団水海道教会の二葉幼稚園にて最初のクリスマスを経験しました。そのあと地元の小・中学校で学びましたが、そのいずれの校歌も詩人・作詞家として有名な西條八十(さいじょう・やそ1892-1970)による格調高いものでした。この方の作品に「かなりあ」(「赤い鳥」大7・11)があります。

唄(うた)を忘れた金糸雀(かなりあ)は、後ろの山に棄てましょか

いえ、いえ それはなりませぬ

唄(うた)を忘れた金糸雀(かなりあ)は、背戸の小藪に埋(い)けましょか

いえ、いえ それはなりませぬ

唄(うた)を忘れた金糸雀(かなりあ)は、柳の鞭(むち)でぶちましょか

いえ、いえ それはかわいそう

唄(うた)を忘れた金糸雀(かなりあ)は、象牙の舟に銀の櫂(かい)

月夜の海に浮かべれば、忘れた唄をおもいだす

実はこの歌詞は西條が幼い日、教会のクリスマスに行った夜のことを思い出しながら作詞したといえます。会堂内に華やかに灯されていた電灯の中で、彼の頭上の電灯が一つだけポツンと消えていたのだそうです。その時、幼き心に「百禽(ももどり)がそろって楽しげに囀(さえず)っている中に、ただ一羽だけ囀ることを忘れた小鳥であるような感じがしみじみとしてきた」と言います。今も昔も子どもは子どもなりに孤独や悩みを一人抱えているものです。西條はそのように傷つきやすい子どもたちの心に希望を与えようとしたのでした。唄を忘れたかなりあも、自分の居場所を見つけることができれば再び美しい声で歌い出す…。

西條はあの幼き日のクリスマスの記憶、たったひとつ消えていた電灯に子ども心を重ね合わせ、その思いを詩にしました。そのようにクリスマスとは、この世の暗闇の中で小さく瞬いている命の光、人知れず流れては消えていく小さな命の光に目を凝らし、心を傾けるひと時であろうと思います。いつの時代も人の世は貧しい人々、弱い人々を置き去りにしていく世界です。しかし神様は、そのような御心から離れた闇の世界を光の世界へと導き出し、悲しみのどん底にあって絶望している人々に、生きる力と希望と喜びを与えるために、まことの光として救い主なる御子を遣わしてくださいました。「光は暗闇の中で輝いている。その光は、まことの光で、世に来てすべての人を照らすのである」(ヨハネ1：5, 9)。今年も、メリークリスマス!



《報告》2019年11月事務例会

日時：11月12日（火）18:00～19:30

場所：田園都筑教会

出席者：今城T・H、岡田K・M、胡麻尻、鈴木K・S
林S、福島、横田、高松（ゲスト）

《主な事項》

- 会長より、台風の影響により移動例会を中止にした経緯説明があり了承した。
- 来年（2020年）んぼYou & Iコンサートの会場予約が完了した。9月26日(土)に実施予定。関係者への周知を図る。
- You & Iにつき、北YMCA山中館長より、子どもが参加できるプログラムの検討をしたいとの発言があり、佐藤代表とも協議することとした。
- You & I の運営委員会から「ナナ」が抜けることとなったので、代わりとなる相応しいグループを探ることとなった。

- 今年のチャリランは都筑教会のバザーと重なっており、当クラブ参加者は今城T・H、横田の3名となる。
- 山元町訪問（11/22）は当クラブから辻、林両ワイズの二名で、つるみクラブより中村、吉本両ワイズが参加してくれる。大変心強い。
- 11月本例会は、部長公式訪問の都合で第4金曜日を第5に移したが、結局公式訪問はないことが分かったので急遽、西村晴道氏に卓話を依頼したところ快諾を頂いた。
- クラブのクリスマス会を、12月の事務例会後に、持ち寄り（Potluck）で行う。場所は「夢Café」関係者にもお声がけする。なお、本例会は横浜Yのクリスマス会へ合流。
- 辻部エクステンション委員長より、部の会員増強計画（案）の披露があった。2022年末までに150名の純増を目指す。

閉会后、「一心」にて会食会を行った。

山元町訪問記

今回の訪問団は、辻団長と林、つるみクラブから助っ人の中村純子さん・吉本正子さんの4名と毎回案内役を務めてくださる村井仙台Y総主事と石巻広域クラブ清水弘一ワイズの合計6名で構成されました。つるみクラブから女性2名の応援が実現したのは、辻団長と久保会長の絆によるもので、中村さん・吉本さんには心から感謝しています。

11月22日早朝横浜発、仙台駅で清水弘一ワイズ・村井仙台Y総主事とおち合い一路みやま荘を目指したが、途中工事渋滞などがあり、定刻10時半少しすぎに到着。既にホールには入居者の方々が集まっておられ、ただちに理事長と辻団長のご挨拶で開会。手品やカラオケによるうたごえ広場で、誕生祝いの集いを行いました。ピアノがあることを前提にプログラムを考えていましたが、老朽化で廃棄されており、ピアニストの吉本さんには申し訳ありませんでした。しかし、吉本さんと中村さんは入居者の方々と手を取り合って寄り添ってくださり、拍子をとって一緒に歌い、辻団長もマイクを握って熱唱され、みんなで座を盛り上げ楽しい集いとなりました。



昼食は、名取市ゆりあげの「かわまちてらす」という完成したばかりの商店街に案内され、名物の「はらこ飯」など新鮮な海の幸を堪能しました。その後震災・津波被災の恐ろしさを後世に伝える公園を訪れ、9メートルを超える津波の高さを示すモニュメントを見上げ、改めて被災当時に思いを馳せました。



（左から、辻・吉本・中村・清水・村井の訪問団）

予定より少し早く「町立つばめの杜保育所」に到着し作間所長の出迎えを受けました。お楽しみ会の対象は、4歳・5歳児で約50名の参加でした。行儀よく座って待っていた子どもたちに辻団長が「いつもあなたたちのことをおもっています」とのご挨拶で開会。中村さんのリードと吉本さんのピアノ伴奏で手遊びから始まり、ゲーム・手品・うたと続いて、子どもたちのパワー全開で名残惜しいお別れの時間となりました。最後に中村さんが心を込めて手作りして下さった「折り紙のコマ」をプレゼントされ、子どもたちは大喜びで帰って行きました。

（林 茂博記）

《例会報告》

2019年11月本例会

日時：11月29日（金）18:30~20:00

場所：かけはし都筑

司会：林 茂博 受付：岡田勝美

出席：相賀、今城 T・H、岡崎、岡田 K・M、胡麻尻、杉本、鈴木 K・S、辻 T s、林、福島、三木、山中、横田

ビジター：小林保さん、堤さんご夫妻、西村さんご夫妻

プログラム

1. 開会点鐘
2. ワイズソング・ワイズの信条
3. 今月の聖句・祈祷（相賀チャプレン）
ブリテン11月号「今月の聖句」参照
4. ゲスト・ビジター紹介（自己紹介）
5. 会長挨拶
6. 卓話 西村晴道さん（紹介：鈴木茂ワイズ）
演題：「世界の教会堂」

～教会の旅 World Church～

西村氏は教会建築界では名の知れた方です。世界各地の教会を巡り、教会堂の建築研究に励んでおられます。事務所を持たれて、教会建築に関心ある仲間の1級建築士とともに仕事をされています。これまで既に83カ国を周り、100カ国を目指しておられるとのこと。奥様も同行しアシストをされています。それらは写真集、SNS等で発信され、また大学でも教鞭をとられて建築士の卵を育てておられます。卓話はパワーポインターを使い、大きな画面一杯に世界の教会堂が次々にアップされました。近くの教会からの出席者もありました。



西村晴道氏ご夫妻

7. 報告・検討事項

- ① 2019年山元町訪問について（辻 T s）
11月22日（金）にみやま荘、つばめの杜保育園を



訪問した。参加者は辻 T s、林 S、つるみワイズメンズクラブより2名。地元ワイズの清水氏の協力を得た。

②「すぷーん」クリスマス祝会について

実施日・時：12月9日（月）18:30より食事
（準備開始：16:00頃）

出席者確認：辻 T s、今城 T・H、鈴木 S、岡崎

③今後のプログラム

11/30（土）第2回湘南・沖縄部評議会

12/03（火）第87回 Y-Y's 協議会

12/09（月）すぷーんクリスマス

12/10（火）クラブ事務例会・クリスマス会
@夢Café

12/18（水）P o p y

12/18（水）T K B（カード作成）

12/19（木）Y M C A クリスマス会

@湘南とつか Y M C A

01/14（火）クラブ事務例会

1/18（土）Y-Y's 合同新年会

1/24（金）クラブ本例会（総会）

8・アピール等

9・閉会点鐘

- 10・会食懇親会 @サルバトーレ（センター南）
イタリアンレストランで美味しいピザとワインを十分堪能しました。今日の卓話者西村ご夫妻も出席され、話も弾みました。多くの教会をお二人でまわられヒントを得たこと、奥様の素晴らしいアシストもあって巡ってこられたこと、建築のこのほか色々なことに興味をもち学ぶことができた楽しさ、お子さん三人、孫七人と10人の赤ちゃんを抱けた幸せなど、..お話を伺いました。夜は22時をとうに過ぎていましたが、みんなニコニコ顔でした。

（岡田勝美 記）

第22回横浜YMCAインターナショナル チャリティラン参加報告

クラブチャーター以来、欠かさず参加してきた横浜YMCAのチャリティランに本年もボランティア参加しました。

我がクラブの参加は、①実際の運営にボランティアとして参加する。具体的には、参加グループの受付とお弁当の受け渡し ②横浜北YMCAの参加2チームのスポンサーとなる、ことでした。ただ、今年のチャリティランは、ラグビーワールドカップのあおりで会場の「みなとみらい臨港パーク」が10月に使用できず、例年の1か月遅れの11月16日になたため、我がクラブメンバーの多くが所属する田園都筑教会のバザーと重なり、遺憾ながら、ごく小規模、3名のみ参加となってしまいました。規模は小さいながら、今春発足した「つるみクラブ」の精鋭メンバーとともに、受付と弁当配りの役目を果たすことができました。

好天に恵まれ、真っ青な秋空の下、子どもたちや障がいのある方の懸命な走る姿に心よりの声援を送りました。

帰路はドックヤードにあるビール博物館に立ち寄り、世界のビールを楽しみ、インターナショナルチャリティランの「インターナショナル」部分をエンジョイすることができました。(T.I.)



第87回YMCA-Y's協議会報告

日時 : 2019年12月3日(火) 19:00~20:30

会場 : 横浜中央YMCA 801号室

担当主事 : 厚木クラブ・奥園一紀主事

司会 : 厚木クラブ・日下部美幸会長

つづきクラブ出席者 : 今城高之・鈴木 茂

第87回Y-Y's協議会が12月3日(火)に開催されたので、今城高之さんとともに出席しました。厚木クラブの奥園担当主事の司会による開会礼拝に引き続いて、最初に本年9月6~8日に開催されたユースボランティア・リーダーズフォーラム(YVLF・東京YMCA山中湖キャンプ場)に横浜YMCAから参加した3名のユースリーダーたちの報告発表がありました。3人とも、講師、ゲストスピーカーのお話やグループ討議が大変有益であったことなどを強調していました。質疑の中で、このフォーラムはワイズが資金面で全面的に支援しているプログラムであるが、ワイズの出番や役割がほとんどないことへの不満が表明されました。これに対して、このフォーラムは伝統的にグループ討議等におけるユースの自主的な発言を尊重する見地から、ワイズは口出しをしないことを鉄則としてきた経緯もあり、難しい課題であるが次回は横

浜YMCAの当番でもあり(場所:三浦エコビレッジ)、渡辺大輔・実行委員長を中心とする実行委員ミーティングでよく検討したいとの回答がありました。

次に、所用のため少し遅れて出席された田口総主事の挨拶があり、①横浜YMCAが再生エネルギー電力を導入することにより、温暖化対策に協力していること、②アマゾン社の協力のもとに多様な環境に身を置く青少年にITプログラミングを学ぶ機会を提供する地域貢献プログラムに取り組んでいること、③台風19号・15号で被災した川崎・戸手教会、福島県・いわき市の保育園・幼稚園、長野県・豊野町の賛育会老人施設等の被災地支援活動を聖光学園や関東学院の生徒の参加も得て実施していることなどの報告がありました。

報告の中では、古田和彦次期湘南・沖縄部長から11月30日に開催された部評議会で決議された事項(CS・Yサ支援金、ワイズ・YMCA合同新年会(1/18・北京飯店)、部大会(2/22・沖縄サンラザホテル)などにつき説明があり、予定通り20:30に終了しました。なお、次回Y-Y's協議会は2020年3月3日(火)、金沢八景クラブの担当で開催する予定です。

(鈴木 茂 記)



11
月の
デー
タ

例会出席	21名	在籍会員数	17名	各種記録	前月	年度累計
メンバー	16名	月間出席者数	16名	使用済み切手	0	0
ビジター	0名	メーキャップ	1名	スマイル	0	12,000円
ゲスト	5名	月間出席率	100%			

《活動報告》 “すぷーん”クリスマス・ディナー

今回で3回目となる「“すぷーん”クリスマス会」を去る12月9日(月)に行いました。障がいのある方々が居住されるグループホーム“すぷーん”での調理ボラ(調理ボランティア)を行うようになって何年が過ぎたのでしょうか。毎月2回、入居者5名と介護者2~3名の方々の夕食を準備させて頂いています。特に、辻剛、今城高之コンビが担当する「男の料理」はなかなかの評判で、入居者の方からのリクエストに基づき、その度に凝った料理を手掛けてきており、その延長で、3年前よりクリスマスディナーを催しています。今年の主役は「ロースターキー」でした。これまで、ローストチキンは経験していますが、ロースターキーは初めてで、栗ご飯の詰め物をしたターキーを焼いて持ち込みました。ちなみに当夜のメニューは、「ロースターキー」の他、カナッペ、お好み焼き、ジャガイモのグラタン、グリーンサラダ、デザートといった、若干一貫性には欠けるものの豪華な内容でした。このように楽しい会食ができるのは実は大変ありがたいスポンサーがいるからです。都筑区社協の「善意銀行」がそれです。過去数年来、毎年申請して配賦される助成金を大切にに使わせて頂いています。グループホーム「すぷーん」の入居者の皆さんが「今日は食

過ぎた!」と笑顔で言ってくれるのを楽しみにこれからも調理ボラを続けていきたいと思っています。(完)



お好み焼き担当の鈴木ワイズと見事に焼きあがったターキー



つづきクラブの5名と“すぷーん”の皆さんたち。辻シェフの装束は本物!

《北Y便り》

今年度はチャリティランがラグビーワールドカップの影響で11月に実施されました。今年度は103チーム、515名のランナーが参加してくださいました。多くのボランティアに支えられ、260万円の支援金をえることができました。北YMCAで行われている発達障がい子どもたちへのキャンプやYou&Iコンサートへの支援金として用いられます。北YMCAもワイズに皆様からの支援も含め、5チームが参加しました。

幼少クラスのメンバーはもちろん、発達障がいクラスに参加している幼児さんも家族で参加してくださいました。800m走ることは彼らにとっては大きなチャレンジです。今年で3回目になるY君は自閉症の男の子です。1年目はたくさんの人にびっくりして、やっとリーダーと一緒に走ることができました。しかし、3回目になると自信満々。一人で走り切ることができました。一つひとつ大切に過ごしていくことの大切さを感じます。

野外活動では12月7日に「未来のための日曜日」と題して、多摩川で今回の台風被害について学びの時を持ちました。テレビでしか見なかった被災状況を子どもたちの目で見ることで多くの学びがあったようです。災害について学ばなくてはならない子どもたち…命の大切さを感じながら多くの学びをしていきました。(山中 奈子 記)



第22回横浜YMCAインターナショナルチャリティラン



「未来のための日曜日」に集った子ども達

《12月事務例会・クラブクリスマス報告》

日時:12月10日(火) 18:00~18:45

@みんなの家「夢カフェ」

出席: 今城T・H、岡田K・M、岡崎、胡麻尻、
鈴木K・S、林、福島、三木、横田、
(ゲスト) 高松さん

黙祷をもって開会。今月の聖句「イザヤ書9:5」と相賀チャプレンのメッセージ「(前略) この季節、御子イエスの平安とお恵みがクラブメンバーの一人一人の上に豊かにありますようにお祈りしております」に続き会長挨拶。

<連絡事項>

◇次々期部長候補の推薦の件

12/30までに候補者(自薦、他薦)を部書記まで連絡するようにとの要請を受けている。当クラブとしては無し。

◇次期クラブ役員について

部から12/30までに次期クラブ役員一覧を出すよう要請があったが、会長と副会長以外については1月のクラブ総会で決定するため未定とした。今後、鈴木次期会長を中心に現役員で候補者選定を行う。皆様のご協力を仰ぐ。

◇横浜YMCAクリスマス会について

12月19日(木)18:30~20:30 @湘南とつかYMCA。第一部:クリスマス礼拝、第二部:懇親会。クラブ本例会は例年とおり、会に合流する。

◇Y-Y's合同新年会について

1月18日(土)18:00~ 中華街「北京飯店」会費5千円。他クラブやYMCA職員との交流の時のため多くの出席をお願いしたい。出欠12/25までに。

<報告・アピール>

①第22回チャリラン報告

都筑教会のバザーと重なったため当クラブからの参加は3名(今城T・H、横田)であったが「つるみクラブ」の皆様と協力して奉仕することができ感謝。収入合計520から経費を除いた264万円が横浜YMCAの支援金に113万円が全国負担分として供される見込み。次回は

2020年10月17日(土)に開催される。

②横浜YMCA維持会員増強キャンペーン(鈴木茂ワイズより報告)

2020年4月末の維持会員数を1600名(現在1200名)とするキャンペーンが実施され、ワイズも勧誘の重点ターゲットの一つ。2/11の会員大会において関田牧師のお話を予定している。教会関係に呼びかけを!

◇クラブ・クリスマス会 19:00~21:00

例会出席者の他に「アーモンド」の水谷裕子先生、ロブ先生、上月さん、「みんなの家」の上滝さん、東山さんに元会員の宮村暁さんが加わって楽しく賑やかな会に。鈴木茂さんの食前感謝に続き、林茂博さんの乾杯の音頭、そして素敵なクリスマスディナーへと導かれ全員、飲み食べ喋り恵みに満ちた時となった。相賀チャプレンと辻剛さんが体調不良のため直前に参加されなくなったことは大変残念であった。

クリスマスの恵みが皆様の上にありますように、平和な新年が迎えられるように、祈りつつ散会となった。

(今城宏子 記)



《お詫びと訂正》

11月号に掲載した鈴木茂ワイズの巻頭メッセージに使用した書籍の表紙の写真に間違いがありました。正しくは左の写真です。お詫びして訂正いたします。(編集)

東日本大震災被災地の高齢者施設(みやま荘/山元町)、幼児施設(つばめの杜保育所/山元町、原町聖愛こども園/南相馬)に送るお誕生カードをTKBお仕事会で作りました。